



宇津木台 森遊会 実施報告

「第7回定例活動」

No.2015-07

実施日	2015年10月25日(日) 10:00~12:30	天候: 晴れ	記録: 金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者: 8名(男性6、女性2) 矢島、吉川、伊東、岡田、中村(隆)、中村(弘)、後藤、中野 インストラクター: 金森		

実施内容

活動5年目の第七回目。秋の間伐・除伐シーズン、今年はなんとしてでもテニスコート裏の傾斜面を完了したい。ここは緑地でも散策のメインになるエリアなので、とにかく明るく綺麗にしたいと考えている。今回で伐るべきものは全て伐りはらい、次回に片づけて仕上げとする予定。

生垣は公園にはふさわしくない大きさまで成長しており、死角をつくり風通しも悪いので70センチほどの高さまで剪定する。来春、新しい葉が出て再生することは他のエリアで実証済み。

除伐は大木のみを残して黙々と伐ってゆく、笹も刈る、そして1.5時間の作業でとうとう全てを伐り終えた。

伐ったものは葉が落ちるのを待って、次回下のコンクリート面までおろし焼却する。また、2年前に整備を完了し明るくなったエリアには早くも雑木やひこばえが生えているので、最後に全体を通して仕上げる必要がある。

オリンパス駐車場に戻り、11月の定例会の案内をして12時過ぎに解散した。



歩道を狭くし、緑地を暗くして死角を作ってしまった生垣を公園にふさわしい70センチまで伐採



風通しも良くなった



斜面の雑木を全て伐りはらう



径10センチを超えるものも伐採



笹は刈りはらう



1か月早ければ被害に…



明るくなってきた



今回伐ったものはその場に放置、葉っぱが落ちたところで次回まとめて片づける



連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は大1個を指定の場所に置く。